



発行所 焼津市役所
編集兼 鈴木正雄 副社
発行人 鈴木正雄 印会
印刷所 共有 栄限
定価 一部 2 円

縣の公聴会——初の試み

縣政をまきく会——本市で

県政を知らせ、県民の声をまきく会」が県並びに郷土をまきくと云ふ主旨で始めた。良くする会の主催で去る六日の初の公聴活動「県政を」月二十三日午前十時三十分

市町村側よりは静岡、清水、島田、焼津、庵原、安倍、志太、榛原、小笠の四市五

郡の市町村長、助役、議会正副議長、傍聴者として、郷土をよくする会会員、婦人会など約四百名が集まり町村合併その他の諸問題につき質問三十数問があり午後五時閉会しました。尙本市関係の質疑応答の要旨は次の通りでした、

問 小川町青年団員
焼津市の糞尿を焼津市の衛生舎が小川町地内の田圃に投棄したり貯溜桶にあふれても向入れる等不潔なる方法をして突に非衛生的処理をして居りますが、これについて取締方法はありますか、

答 前川衛生部長
御意見の通りとすれば、衛生舎に対して注意しなくてはなりません、何れ保健所を通じ充分監督させます、尙現在焼津市に於ては三億数千万円を以つて下水道事業を計画されており、第一段階として糞尿処理場を一千万円の子算を以つて建設する計画で既に厚生省への申請も出て居り県としても出来得る限りの援助をして居りますから出来れば今の問題は解決出来るものと思えます。

田村関係者より色々と申し入れがあり六月十二日委員会を開き現地調査を行い申し入れ事項に対しては委員会でも容認した旨を報告。
中野議員 学校建築は交教委員と教育委員が協力して話し合つてやつていたとすれば早く出来る可能性があると云ふがどうか又道路施策に対してはどうか。
市長 道路政策に対しては市全段の道路に対して意を注いでおり昭和通の道路にあつては自動車の交通制限をも考えている。
田中議員 小川橋津線を起債によつて実行したらどうかと前に発言した時一笑に附せられた事があり市長の唯今の発言に対して不満を感じている、市長が現に発言している如き考えで居るならば議員を啓動して実行してもらいたい。
中野議員 道路重点主義で子算を組んであるにもかゝらず子算を残される事は市当局の熱意の足りないものであるから今後尙一層誠意をもつてやつてほしい
前田委員 会附託となつた第四六号医療費一部負担金免除の件に関しては委員会に於て協議の結果市当局におることを認めたい旨の報告ありて全員異議なく可決した。
報第四号 昭和二十七年都市税賦課額中減免措置をなしたる件数税額等概要報告の件は財務課長の説明に異議なく可決した。
議第五一号 焼津市公益質屋条例改正の件は総務課長が提案の貸付限度五千円を一万円に改正した旨の説明を行ひ、續いて
近藤政議員 立ちて予算措置はどうか、市内に多数の金融業者が出来ており冷僻な生活者を苦しめて居ると思はれるが今一ヶ所位公益質屋を設置する考えは当局にないか。
益井議員 一世帯一点の割の入賃だから増設も可と考えられるがどうか。
民生課長 利用者が年々少なくなつて居る現況で貸付資金に相当のゆとりがあるから支障はないと思はれる、又資金がゆるむたらならば今一ヶ所公益質屋を設置してもよいのではないかと思ふ
議第五二号 焼津市議会事務条例申改定の件は……は総務課長提案理由職員定数について説明、各議員より活潑なる質疑応答ありて一旦休憩十二時十五分再会し総務委員会附託の豊田村との合併に関する調査研究の報告ありて正午閉会した

六月定例市議會

第二中学敷地問題解決

公益質屋の貸付限度一万圓に

焼津市六月定例市議會は 文教委員長長服部総議員

ほしい。

六月二十五日午前九時三十分 焼津第二中学敷地問題は地

分岩本議長の開会宣言によつて買収する 焼津市の上水道は八月末日

り開始され、会期を一日と 事に決定し価格は坪当り定

定め会議録署名人に村松(千田解放長地九百四、尙懸 事を進めており現在遺留池

英) 益井議員が議長指名に 坪数は四千六百余坪と報告 七〇%減額至七〇%ポンプ

より決定し本日の議事に入 厚生委員長時山議員 意四〇%が完了し市内配管

り監査委員より提出の昭和 公益質屋の建物は老朽して は全量の半分が完成してい

二十八年五月分の出納検査 あり現在七千八百余点の入 る旨の報告あり。

の結果報告あり全員異議な 質で倉庫が一杯であるから 建設委員長村松徳議員

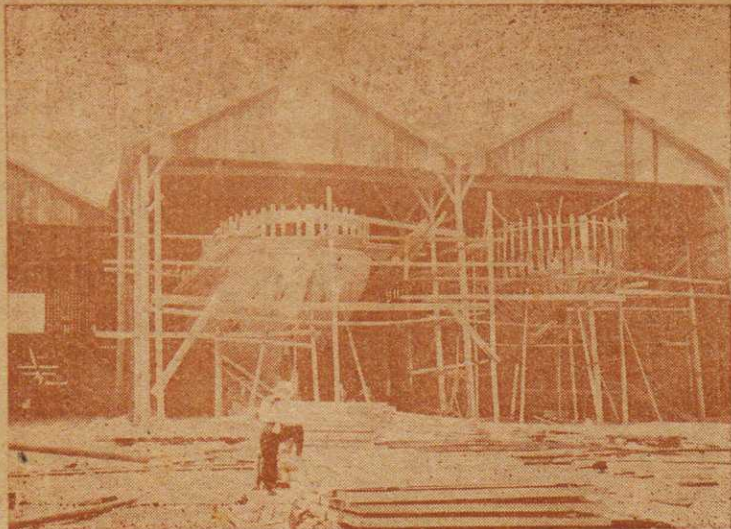
く承認した。 市当局で何とか善処して 小石川イセキの件につき豊

金融難打開の道

中小企業信用保証制度の 説明会開催

戦争が終つてから世の中のみでなく、世界的に変動が目まぐるしく変わり、インフレが凄いで進んだかとの浅い日本経済は常にその思えばデフレの傾向が現れ余波を受け、特に日本産業るし、物価が暴騰したかと思ふと間もなく暴落があるという有様で経済界は国内

その大きな現れの一つが金が詰りであり、そこでこれ等金融難打開の為に政府その他の機関に於て多くの中小企業金融制度を實施して、中小企業界に資金援助の手を差のべておりますが、実際には現今のように金詰りが深刻になつていてさへも往々にしてその利用方法を知らないでいる為自ら窮地に陥る場合が少なくありませんので、融資制度



郷土の産業

木造船の巻

焼津に於ける木造船の建造は昔から盛んに行われてきたが、今日の焼津木造船は堅牢性と工事の迅速と技術の優秀性は全国漁業界に認められており、焼津造船所は焼津近在の木造船に多年の経験をもつ幾多の造船所が統合して昭和十七年に設立したものであります

の一つである信用保証協会の制度と、それを利用するには如何にすればよいか等について左記により説明会を開催致しますから中小商工業者は是非御来聴下さい

記
一、日時 七月十七日
午後二時

海の記念日です

明治九年、明治天皇が東北地方に行幸なされた際、青森から横浜まで明治丸という船でお帰りになつた日を記念して、昭和十六年に七月二十日を海の記念日とすることにきまり、今日に至りました。

御存知ですか

七月の語源

別名を七夕の二星の逢う月という意味で、あい月、七夜月、秋初月、ふみひろげ月、女郎花月、七夕月、ふみひろき月、初秋、相月、浮月、親月、鏡月、蘭月、孟秋、立秋、新秋、処暑、桐秋、素商、夷則、桐月、流火、首秋、上秋、金神、三陰、新月、肇秋、などといふその史に見えたのは

午後二時
市議会室
静岡県信用保証協会職員
信用保証協会の制度と利用方法について

中元と敷入

中元とは中国の行事で、一年を上中下の三元に分け七月十五日がその中元に當るのです。中元は罪を償い祖先の靈を祀り生活に感謝をする日です。家庭では中元の贈物をして感謝の意を現し故郷の遠い人は休んで帰郷し、先祖の墓詣りをします。これが敷入です。

土用うしの日

二十五日
夏の土用は七月二十日から

五月の人口状態

出生	4588	男女	2294
死亡	887	男女	443
産死	88	男女	44
産死	22	男女	11

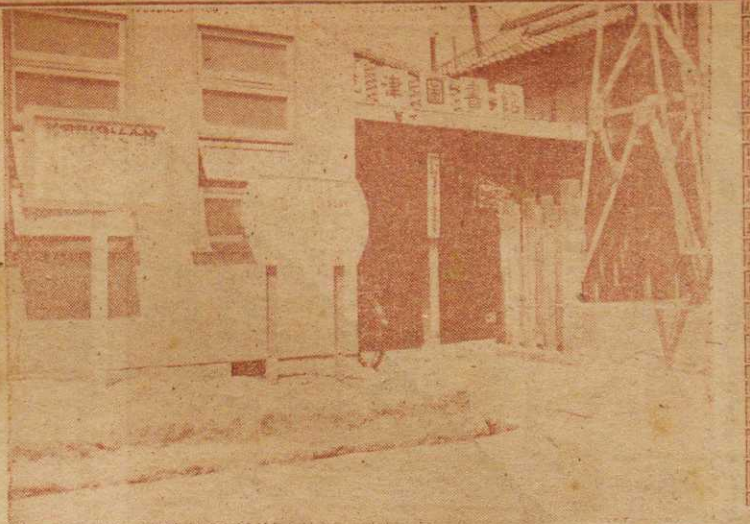
は七月は稲穂の含む月といふので「ふくみ」月というのが、ふみ月ともいわれてる。

今年(二十五年)は、この日のウナギ屋さんは大ハンジョウです、この丑の日は今年(二十五年)です、しかし、ウナギにとつては大へんな厄日な訳です。

六月の小賣物價

品名	単位	価格
白米	1kg	150.00
中米	1kg	56.60
白米	1kg	208.60
中米	1kg	216.60
白米	1kg	12.00
中米	1kg	13.60
白米	1kg	60.00
中米	1kg	58.00
白米	1kg	10.60
中米	1kg	51.00
白米	1kg	9.00
中米	1kg	13.30
白米	1kg	63.30
中米	1kg	23.30
白米	1kg	140.00
中米	1kg	140.00
白米	1kg	150.00
中米	1kg	32.60
白米	1kg	22.00
中米	1kg	123.30
白米	1kg	24.30
中米	1kg	52.30
白米	1kg	40.00
中米	1kg	168.30
白米	1kg	400.00
中米	1kg	44.30

△図書館便より▽



工学 金属材料及その加工法・斎藤大吉、建築士・井上充夫、船用電気設備・上田篤次郎、新ラジオ技術教科書・河西三省。

産業 販売書簡と広告文の作り方・清水正巳。
芸術 岩波写真文庫・岩波書店、国際写真情報・国際写真情報社。

文学 三国史八巻・五条ヶ原の巻・吉川英二、ツルゲーネフ作品集二巻・創元社、花の講道館・村松梢八、浪霧の人・丹羽文雄、日も月も・川辺健蔵、生命の花火下巻・レマルク、朝野詩集・金素雲、我が読書論・武者小路実篤、朝の夜、ケツセル、日本銀行・三宅晴輝。

主な近日入館図書
金語人生修行・勝田貞次、日本武尊・藤間生火、漢文の訓読によりて、伝えられたる語法・山田孝雄。

図書館利用状況
47 19 25 61 43 35 1 27 479 111人
1,032人

社会科 遼東地方自治法・長崎士郎、原典ミス

歴史 続・続生きている論・大井鉄郎、基礎遺伝学
日本史・高木建夫、ボオド・田中義信、スノーブル昆
レールの生涯・斎藤徳夫、史記一巻・河出書房。

今迄稲作の減収の原因は稲熱病とウンカ、二化メイ虫の三つが最も大きなものでした。

稲熱病にはポルド液その他で、ウンカにはDDT、BHC、等を撒布することに依つて撲滅することが出来た訳ですが唯二化メイ虫(すいむし)だけは卵をとること白穂取位しかなく金く手を撻いていました。

有機燐製剤は、今年度有機燐製剤の出現に依つて葉の中に葉がしみこんで中にいるすいむしを殺すに云ふ非常に心強い結果を期待出来る様になりました。

有機燐製剤は
一、パラチオン(ホリドール乳剤、ホリドール粉剤、パラチオン乳剤、パラチオン粉剤、アオスフアール)

二、TEPP(ニツカリン、Nテップ等)
三、FPN三〇〇、マラソン、
四、ベストノックス、
五、シストノックス。

この中でホリドールは昨年皆様が使つて非常に効果をみましたが、然し二化期には薬品の不足、撒布量の不足で、今年はパラチオンも出た結果がありませんでした。

二化には是非撒布したいものです次に薬の取扱について注意をよくすることです。これは害虫に対しても効力がある反面人間に対しても猛毒ですから絶対に注意を

からない様に充分気を付けませう、それには撒布には完全な服装で原液の取扱には特に気を付け共同撒布をする又指導員に連絡して立会つてもらふ(農協、市役所等に連絡すれば必ず立会ふ)

手や体に若しかつたらすぐに水で洗うこと撒布したら早目に風呂に入る。

婦人の生理日、常に弱い人はさける。食事をする前には必ずセッケンで手足を洗う一人の人が何時間も長くかけないで交替でかける。

その時パラチオン剤をかけた事を必ず話す。又市役所にも連絡することです、又薬としてはアトロピン錠がありますので一、二錠のみ(多すぎるとは悪い)眼に入つたら一%の食塩水で充分洗つてから眼薬をさす、又呼吸のとまつた場合でも酸素吸入、人口呼吸を長く続けること他の薬品を使つてはならない。

以上簡単に述べましたが今年度は取扱が複雑になり易いので充分に気をつけて使用して下さい。

納税豫納証券の七月分賣出し!!
七月五日より
二十五日まで

市役所財務課で

パラチオン・ホリドール

有機燐殺虫剤の取扱

急告!!

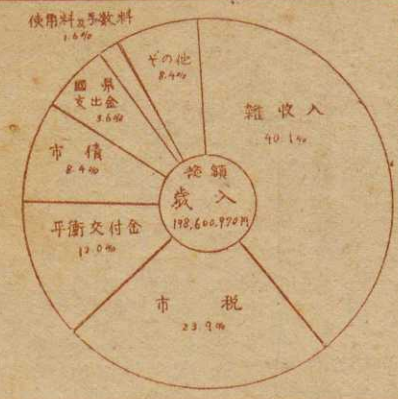
急告!!

市役所財務課で

市財政の概要

昭和二十七年年度の上半期の財政における本市の一般会
政状態のあらましについては昨計当初予算額は一六八、
年十二月公表しましたその後四九八、六九二四であり
給与ベークの改訂に伴う人件費をまして前年度一〇七、二
の膨張より地方債、国庫補助金の六三、九四九四に比べ六
減少により下半期(二十七年十
月二十八日三月)に
額を示しその後更に五回
の追加更正を行ひ給与ベ
おける市財政は益々苦
しくなつてきました。
年度当初に本市が計画
した諸事業は申すまで
もなく真に必要な事業
追加し昭和二十八年三月
のみであつたのですが收
支の不均衡は事業総額一
の遂行に多くの支七〇円となつておりその
隙を来しこの苦境大要は次の図表に示す通
打開のため己むなりの割合となつておりま
く一般物件費、をす。

昭和二十七年年度の上半期の財政における本市の一般会
政状態のあらましについては昨計当初予算額は一六八、
年十二月公表しましたその後四九八、六九二四であり
給与ベークの改訂に伴う人件費をまして前年度一〇七、二
の膨張より地方債、国庫補助金の六三、九四九四に比べ六
減少により下半期(二十七年十
月二十八日三月)に
額を示しその後更に五回
の追加更正を行ひ給与ベ
おける市財政は益々苦
しくなつてきました。
年度当初に本市が計画
した諸事業は申すまで
もなく真に必要な事業
追加し昭和二十八年三月
のみであつたのですが收
支の不均衡は事業総額一
の遂行に多くの支七〇円となつておりその
隙を来しこの苦境大要は次の図表に示す通
打開のため己むなりの割合となつておりま
く一般物件費、をす。



市民負担の状況

項目	調定額	世帯当	一人当	備考
市税	34,144,653.00	6,118.00	1,115.73	世帯数
市立定額	32,965,798.00	5,906.70	1,077.20	世帯当
市立定額	1,265,580.00	226.70	41.35	30,609人
市立定額	279,140.00	50.00	9.12	
市立定額	5,449,469.55	976.43	178.00	
市立定額	28,790.00	5.16	94	
市立定額	24,600.00	4.41	80	
市立定額	88,775.00	15.91	2.90	
市立定額	1,928,883.90	345.61	63.03	
計	76,175,632.45	13,649.10	2,489.16	

特別会計

項目	収入の部	支出の部
国民健康保険	9,847,880	7,150,538
公益質屋	8,935,500	6,897,836
水道事業	22,856,700	19,878,821
計	41,640,080	33,926,695

1. 昭和27年度下半期収入支出調

イ、一般会計

項目	収入の部	支出の部
普通税	46,739,110	53,580,865.58
旧法による税	735,740	766,388
地方財政平金	23,772,000	23,772,000
公営企業及収入	722,622	169,766
使用料及手数料	3,090,690	2,808,908.60
国庫支出金	9,867,335	8,147,073
県支出金	1,353,205	950,219
寄附金	3,584,250	4,892,249
繰越金	88,617	88,617
雑収入	79,676,671	14,598,815.25
市債	16,600,000	14,100,000
分担金及負担金	314,760	54,564
計	192,600,970	123,879,959.80

3、財産調(土地家屋を除く)

項目	前期末現在	当期末現在	当期増減
基本財産	1,100.95	750.00	-350.95
小中学校	4,955.79	-	-4,955.79
教育資金	482.50	-	-482.50
立道	3,331.63	1,198.00	-2,133.63
立立	23,233.67	6,392.00	-16,841.67
立立	719.34	42.00	-677.34
立立	5,759.36	342.00	-5,417.36
立立	33,131.34	1,986.00	-31,145.34
立立	26,718.00	-	-26,718.00
立立	8,017.62	480.00	-7,537.62
立立	26,206.48	-	-26,206.48
立立	5,289.73	312.00	-4,977.73
立立	1,267.31	72.00	-1,195.31
立立	6,227.00	2,692.07	-3,534.93
立立	11,750.00	-2,500.00	-9,250.00
立立	158,220.72	14,266.07	-143,954.65

4、公債

項目	前期末現在	当期末現在	当期増減
市債	17,843	854,902	837,059
市債	1,815,993	263,346	-1,552,647
市債	1,000,000	-	-1,000,000
市債	1,427,040	75,331	-1,351,709
市債	9,570,680	505,223	-9,065,457
市債	1,000,000	-	-1,000,000